

事業所名称(事業者番号): 居宅介護ケアマネジメントあかつきの郷 (2570400123) TEL 0748-37-5599

提供サービス名: 居宅介護支援事業

評価年月日: 30年10月31日

評価結果整理表(居宅介護支援事業)

I. 適切なサービスの実施

1 利用者本位のサービス

(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		着眼点での チェック数	評価結果
①	利用者を尊重したサービスの提供について共通の理解をもつための取組を行っている。	4 項目/4項目	a・b・c
②	利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。	3 項目/3項目	a・b・c
判断した理由・総合評価			
利用者の人権を第一に配慮しサービスを提供している。			
(2) 利用者満足の向上に努めている。			
①	利用者満足の向上を意図した仕組みを整備し、取組を行っている。	3 項目/4項目	a・b・c
判断した理由・総合評価			
利用者が満足されるサービスを提供している。利用者のプライバシーに関することは、常に意識してサービスを提供している。			
(3) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。			
①	利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。	3 項目/3項目	a・b・c
②	苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している。	5 項目/6項目	a・b・c
③	利用者からの意見等に対して迅速に対応している。	1 項目/4項目	a・b・c
判断した理由・総合評価			
利用者、家族に対して重要事項説明書で「相談・苦情」の職員を複数配置していることを周知している。			

2 サービスの質の確保

(1) 質の向上に向けた取組が組織的に行われている。			
①	サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。	3 項目/3項目	a・b・c
②	評価結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実施している。	5 項目/5項目	a・b・c
判断した理由・総合評価			
(2) 提供するサービスの標準的な実施方法が確立している。			
①	提供するサービスについて標準的な実施方法が文書化(業務マニュアル)されサービスが提供されている。	5 項目/6項目	a・b・c
②	標準的な実施方法(業務マニュアル)について見直しをする仕組みが確立している。	1 項目/2項目	a・b・c
判断した理由・総合評価			
サービスについての文書化(マニュアル)が整備されていない。ただし、見直すことがある場合は業務に反映している。			
(3) サービスの実施の記録が適切に行われている。			
①	利用者に関する記録の管理体制が確立している。	6 項目/6項目	a・b・c
判断した理由・総合評価			
電子データにおいては、パスワードがなければ見ることができず書面においてはファイリングにて保管されている。保存は2年以上。			

II. 介護保険制度の目的と介護支援専門員の役割の説明

1 サービスの開始・継続(ケアマネジメントの開始)		着眼点での チェック数	評価結果
(1) 介護保険制度の目的に関する説明		3 項目/3項目	a・b・c
(2) 介護支援専門員の役割の説明		3 項目/3項目	a・b・c
判断した理由・総合評価			
必ず重要事項説明書の説明時および契約時に説明を行っている。			

III. 利用申し込み時の説明

1 利用契約・利用者の権利			
(1) 利用者への重要事項及び利用契約説明における、利用者の状態に応じた説明と利用者の権利の説明		3 項目/3項目	a・b・c
(2) 利用者又はその家族の役割についての説明		1 項目/1項目	a・b・c
(3) 償還払いとなる場合の利用者及び家族への説明と同意		2 項目/2項目	a・b・c
判断した理由・総合評価			
重要事項説明書・契約書を説明する時に、同意・捺印を得ている。			

IV. サービス内容

1 利用者や家族の意向の確認・総合的な援助の方針			
(1) 利用者や家族の意向の確認		2 項目/2項目	a・b・c
(2) 総合的な援助の方針		3 項目/3項目	a・b・c
判断した理由・総合評価			
利用者と家族の意向が合致しない場合があり、サービス担当者会議などで話し合い、共通の理解が得られるように努めている。			
2 課題分析			
(1) 適切な方法による課題分析の実施		5 項目/5項目	a・b・c
(2) 課題の設定と表現		3 項目/3項目	a・b・c
(3) 利用者・家族の「困りごと」に対する働きかけ		3 項目/4項目	a・b・c
(4) 課題の優先順位の整理		2 項目/2項目	a・b・c
判断した理由・総合評価			
課題分析はするも、利用者又は家族の要望をそのまま受け止め、サービスに繋がっている場合がある。			
3 長期目標・短期目標			
(1) 長期目標の設定		3 項目/3項目	a・b・c
(2) 短期目標の設定		5 項目/5項目	a・b・c
判断した理由・総合評価			
短期目標は長期目標が達成できるかどうかを考えて、設定するようにしている。			
4 サービス内容・種別・利用頻度と期間			
(1) サービス内容		5 項目/6項目	a・b・c
(2) 他法に関する情報収集と調整		2 項目/2項目	a・b・c
(3) サービス種別		5 項目/5項目	a・b・c
(4) サービス利用頻度と期間		6 項目/6項目	a・b・c
判断した理由・総合評価			
インホーマルな支援を活用することがあまりできない。他法の関係機関との連絡・調整が少ない。			

5 週間サービス計画表		着眼点での チェック数	評価結果
(1) 週間サービス計画表の作成	3	項目/3項目	a・b・c
判断した理由・総合評価			
生活全体の流れが把握しづらい利用者さんもおられ、詳細に記載できていない場合がある。			
6 居宅サービス計画原案の内容と説明			
(1) 居宅サービス計画原案の内容と説明	1	項目/1項目	a・b・c
判断した理由・総合評価			
介護保険法に基づき、必ず同意を得るようにしている。			
7 サービス担当者会議・関係者の調整			
(1) サービス提供事業者間の連携	1	項目/1項目	a・b・c
(2) サービス担当者会議	4	項目/4項目	a・b・c
(3) サービス担当者会議への利用者及びその家族の参加	2	項目/2項目	a・b・c
(4) 決定された居宅サービス計画の説明と同意	2	項目/2項目	a・b・c
(5) サービス担当者会議録の作成	2	項目/2項目	a・b・c
判断した理由・総合評価			
サービス担当者会議については会議手順により、家族・サービス事業者で実施している。その上、本人、家族に説明同意を得て欠席者には会議録をまとめて交付している。			

V. サービス提供の実施状況把握と連絡調整(モニタリング)

1 モニタリング			
(1) モニタリングの実施と経過記録の作成	3	項目/3項目	a・b・c
(2) 各サービス提供機関が作成した個別援助計画の収集	7	項目/7項目	a・b・c
(3) 居宅サービス計画の評価及び再アセスメントの実施	2	項目/2項目	a・b・c
判断した理由・総合評価			
事業所間で連携された場合はケアマネにも連絡を頂くようにしている。			

VI. 資質の向上

1 資質の向上			
(1) 適正なサービス担当ケース数の遵守	2	項目/2項目	a・b・c
(2) 研修・人材育成	2	項目/3項目	a・b・c
(3) スーパービジョン(専門的訓練)の実施	2	項目/2項目	a・b・c
(4) 連絡体制の確保	2	項目/2項目	a・b・c
判断した理由・総合評価			
給付管理は厳守している。人材育成については研修等で学んだことは職場内で共有している。専門訓練は外部の研修等を活用しています。			

VII. 医療連携

1 医療連携			
(1) 入退院に伴う医療連携	2	項目/3項目	a・b・c
(2) 主治医との連携	2	項目/3項目	a・b・c
判断した理由・総合評価			
初めての主治医でも面談ではなく、書面にて連携を図っている。			

VIII. 地域連携

1 地域連携		着眼点での チェック数	評価結果
(1) 地域ケア会議等への参加	2	項目/2項目	a・b・c
(2) 利用者の生活の質の向上を目的とした地域連携	1	項目/4項目	a・b・c
(3) 利用者の財産管理	2	項目/3項目	a・b・c
(4) 利用者の権利擁護・虐待への対応	4	項目/4項目	a・b・c
判断した理由・総合評価			
地域連携との連携はまだ少ない。今のところ財産管理が必要な利用者の担当がない為、居宅サービス計画への位置づけはない。			

IX. サービスの基本方針と組織

1 理念・基本方針

(1) 理念、基本方針が確立されている。			
① 法人の事業所の理念・基本方針が明文化され、周知されている。	8	項目/10項目	a・b・c
判断した理由・総合評価			
法人理念、基本方針は文書化されており、玄関にて閲覧している。			

(1) 計画が明確にされている。			
① 事業計画の策定が組織的に行われている。	7	項目/8項目	a・b・c
② 事業計画が職員に周知されている。	2	項目/3項目	a・b・c
判断した理由・総合評価			
事業計画は年度初めに策定している。			

3 管理者の責任とリーダーシップ

(1) 管理者の責任が明確にされている。			
① 管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。	2	項目/2項目	a・b・c
② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	3	項目/3項目	a・b・c
判断した理由・総合評価			
遵守すべき法令等は守っている。法令遵守規定とマニュアルを作成した。今後は会議等で職員への浸透を図りたい。			
(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。			
① 質の向上に意欲を持ちその取組に指導力を発揮している。	4	項目/4項目	a・b・c
② 経営や業務の効率化と改善に向けた取組に指導力を発揮している。	4	項目/4項目	a・b・c
判断した理由・総合評価			
管理者は常に業務の効率化を心掛けている。			

X. 組織の運営管理

1 人材の確保・養成

(1) 職員の就業状況に配慮がなされている。			
① 職員の就業状況や意向を把握し、必要があれば改善する仕組みが構築されている。	5	項目/6項目	a・b・c
② 職員の福利厚生や健康の維持に積極的に取り組んでいる。	2	項目/3項目	a・b・c
判断した理由・総合評価			
就業状況は常に把握している。福利厚生にも加入実践している。健康診断も年に1回は必ず実施している。			

2 安全管理

(1) 利用者の安全を確保するための取組が行われている。		着眼点での チェック数	評価結果
①	緊急時(事故、感染症の発生時など)における利用者の安全確保のための体制が整備されている。	3 項目/4項目	a・b・c
②	災害発生時に対する利用者の安全確保のための取組を行っている。	3 項目/3項目	a・b・c
③	利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。	2 項目/4項目	a・b・c
判断した理由・総合評価			
<p>「危機管理マニュアル」「地震発生」については、マニュアルを備えている。 また感染症の発生についても施設内でのマスク着用など最大限の努力を行っている。</p>			

3 関係機関との連携

(1) 関係機関との連携が確保されている。		着眼点での チェック数	評価結果
①	必要な社会資源を明確にしている。	1 項目/2項目	a・b・c
②	関係機関等との連携が適切に行われている。	5 項目/6項目	a・b・c
判断した理由・総合評価			
<p>社会資源について、その機関・団体とその連携の必要性を含めたリストや資料は作成していないが、必要に応じて関係機関や団体と連携を取っている。定期的な関係機関の連絡会には参加している。 今までに日常生活自立支援事業、成年後見人と連携を取ったことがない。</p>			

事業者名称(事業者番号): 居宅介護ケアマネジメントあかつきの郷 (2570400123) TEL 0748-3
 提供サービス名: 居宅介護支援事業

評価年月日: 30 年 10 月 31 日

☆サービスの質の向上に向けて、取り組む課題と優先順位、達成度評価の計画

評価年月日: 30 年 10 月 31 日

前回評価年月日: 29 年 9 月 23 日

サービスの質の向上に向け取り組む課題			取り組み期間 (○年○月 ～○年○月ま で)	改善に向けた具体的 な行動	達成度評価	次期 評価 実施 時期
評価項目 番号	優先順位	内 容				
x (3)	2	社会資源を活用し 個々の利用者に対応 していく	30年9月～ 31年8月	社会資源を明確にし、 リストを作成する	取り組み期間中 にできなかった 為、次年度の課 題とする	平成31 年9月